

二丈岳ハイキング

【報 告 者】塩崎

【日 時】2007年9月15日 【天 候】晴れ・曇り

【参 加 者】塩崎、会員外1名

《コースタイム》

ゆらりんこ橋(8:30) - 明神の滝(9:10~9:25) - 二丈岳(10:35~12:35)

- 明神の滝(13:20~14:05) - ゆらりんこ橋(14:30)

《 報 告 》

東港ICから前原ICまで自動車道を利用し、深江からR202を唐津方面へ。佐波付近で二丈岳・ゆらりんこ橋の標識があり、加茂川沿いに5分ほど進んだ左手にゆらりんこ橋が見えてきた。箱崎からここまで途中コンビニに寄って1時間弱で着いた。

ゆらりんこ橋の駐車場にはトイレもあり、登山口としては最適であった。また、ここからは糸島方面が見渡せて、なかなかの景色であった。今日はマラソン練習の休養日で、のんびりとハイキングを楽しむつもりである。

ゆらりんこ橋からは加茂川の渓流沿いの遊歩道であるが、思いのほか蒸し暑く、のどが渴いた。緩やかな登りをゆっくりとしたペースで進み、明神の滝で小休止した。滝つぼ付近の岩でしばらく涼んでいると、同行者から「やっと暑さが和らいだ。」との声。見るとまだ少し顔が紅潮している様だった。

滝を出発すると、ほどなく加茂神社に出た。ここには水場とトイレがあった。ここから平坦な道を、右手にダム湖を見ながら10分ほど進むと、左手に二丈岳登山口の標識があった。



この登山道は全体的に緩やかな登りで、一部の急登もそれほど長く続かず、かなり楽な部類に入るのではないかと。ゆっくりしたペースで小刻みに立ち休憩しながら登ったこともあるが、全く疲れず散歩気分であり、体力のない同行者もそれほど疲れた様子はなかった。

樹林帯の中を小鳥のさえずりを聞きながら、最後の急登を頑張ると眼前が開けてきた。

頂上は涼しい風が吹いており、他に登山者はおらず 360 度の展望を 2 人占めである。可也山、十坊山、浮岳、女岳、羽金山、雷山がはっきり望め、空を見ると高層の巻雲の下を積雲が南からかなりのスピードで次から次へと流れてきて面白い。沖から帰ってくる船をのんびり眺めながら、おやつ、昼食、雑談で 2 時間近く過ごした。

夫婦の登山者が登ってきたのを機に下山することにした。下りは途中休憩することもなく、加茂神社まで着いた。ここでトイレを借りた後、水場でペットボトルに水を入れたが、何か浮いており給水を断念した。

時間的に余裕があったので、明神の滝で大休止することにした。コーヒーを沸かす前に涼もうと、滝つぼ付近の岩でのんびり雑談していたところ、思いのほか時間が経ってしまった。家族連れが来たのを機に、コーヒーも沸かさず出発した。

加茂川の渓流沿いの遊歩道は、相変わらず蒸し暑く、ゆらりんこ橋に着いたときにはその暑さに驚いてしまった。二丈岳は標高 700m の山であるが、それでも頂上は涼しいのだなと感心した。

帰りに「きららの湯」に寄ったが、新しくて思いのほか良かった。

